

会 議 要 旨

1 会 議 名 第四期北九州市人権施策審議会 第4回会議

2 議 題

- (1) 北九州市基本構想・基本計画「元気発進！北九州」プランの見直しについて
- (2) 北九州市人権行政指針の字句修正について
- (3) 人権教育の取組みについて
- (4) 人権啓発の取組みについて
- (5) その他

3 開 催 日 時 平成26年2月7日（金）
15時00分 ～ 17時00分

4 開 催 場 所 北九州市人権推進センター 研修室

5 出席した者の氏名

(委 員) 稲積謙次郎会長

ほか委員12人

計13人

(事務局) 保健福祉局長

ほか事務局関係者8人

計9人

6 議題、議事の概要

(1) 北九州市基本構想・基本計画「元気発進！北九州」プランの見直しについて
人権推進センター所長より、平成20年12月に策定された同プランのうち、基本計画について、平成25年12月に見直しをおこなったこと、人権に関する部分については、当初計画に盛り込まれており変更していないとの報告を受けた。

(2) 北九州市人権行政指針の字句修正について

人権文化推進課より、北九州人権行政指針について、平成17年に策定されたものが現在も引き継がれているが、策定当時、(仮称)とされていた事業名のうち、正式名称が決まったものを変更して、平成26年1月に印刷したとの報告を受けた。

(3) 人権教育の取組みについて

教育委員会より、社会教育の取組みである地域研修、企業研修、人権学習講座、啓発指導者育成等について、それぞれの事業内容、課題、今後の対応等について、説明を受けた後、各委員がそれぞれの専門的立場や市民の視点から意見を述べた。

【主な質問や意見】

- 特に、中学校における特別人権授業について、高く評価する。今後も、効果的で特色ある事業を続けてほしい。
- 公正採用選考人権啓発推進員研修について、門司と小倉を集約する方向とのことだが、参加の機会を確保するようお願いしたい。

(4) 人権啓発の取組みについて

人権文化推進課から、「人権の約束事運動」の取り組み状況、及び「明日への伝言板」、人権啓発映画『秋桜の咲く日』について、説明を受けた。また、『秋桜の咲く日』を実際に視聴し、各委員がそれぞれの専門的立場や市民の視点から意見を述べた。

【主な質問や意見】

- 「明日への伝言板」について、ラジオ以外の活用を広げていることを高く評価している。活用実績をまとめておくといい。
- 「秋桜の咲く日」について、アスペルガー症候群の典型的な事例を取りあげていると思う。実写映画はアニメよりも使いやすいのではないか。

(5) その他

【主な質問や意見】

- 本人通知制度の導入について進捗状況の質問のあと、抑止効果、啓発効果も高いことから、導入を検討してはどうかとの意見があった。
- 文部科学省が「子ども」という表記を「子供」と統一すると決めたとの報道について、事務局に事実確認を依頼した。

7 問い合わせ先

保健福祉局人権推進センター人権文化推進課
電話番号 (562-5010)